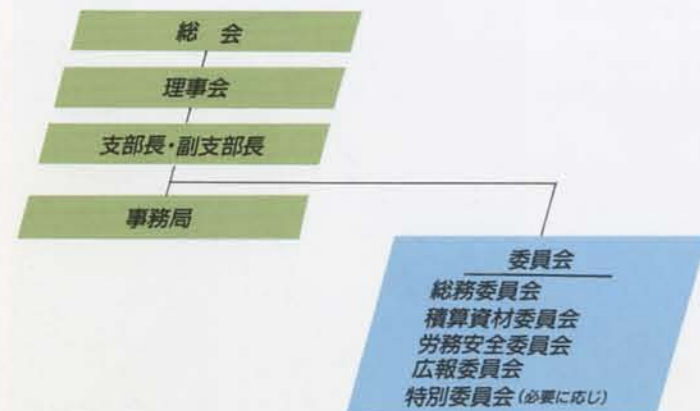


21世紀に向けた建設業の健全な発展をめざして

建設業は、生活基盤や産業基盤の建設に携わることにより、国民生活の向上と経済の発展を担う基幹産業として、数々の実績を上げてきました。われわれ、建設業界の中核的団体としての使命と責任を自覚し、建設業界の近代化と社会的地位の向上発展のため、時代の要請や国民の期待に的確に応えることができるよう、自らの自助自立の精神に基づき、「21世紀に向けた社会資本整備の推進」、「活力ある基幹産業としての発展」、「効率的な産業活動の推進」等建設業界の重要課題に真剣に取り組んでまいります。

委員会および所管事項

- 1) 総務委員会
 - ・建設業法、契約約款、請負制度、その他総務一般に関する事項
- 2) 積算資材委員会
 - ・積算の適正化に関する事項
 - ・建設資材の価格の安定化および円滑な需給関係に関する事項
- 3) 労務安全委員会
 - ・建設労働力の確保および雇用改善に関する事項
 - ・建設工事に伴う安全の確保に関する事項
- 4) 広報委員会
 - ・本支部間および会員への広報の周知徹底に関する事項
 - ・建設業の社会的理解の促進に関する事項
- 5) 特別委員会
 - ・その他必要と認められた事項



5団体より

建設業の社会的責任を自覚し、 公衆災害と公害の防止をめざして

建設工事に伴う公衆災害事故の発生を予防し、建設業に課せられた社会的責任を果たすための業界の自主的組織として、昭和45年に五団体合同安全公害対策本部並びに全国8ブロックに支部が設立され、活発な活動を展開しております。

□任 務

- ・大型貨物自動車等の交通事故防止対策
- ・地下埋設物等の事故防止対策
- ・火薬類等の事故防止対策
- ・騒音、振動等の安全公害対策

五団体合同安全公害対策関西支部の組織機構

- (社)日本土木工業協会関西支部 (社)日本道路建設業協会関西支部
 (社)日本電力建設業協会関西支部 (社)建築業協会関西支部
 (社)日本鉄道建設業協会大阪支部

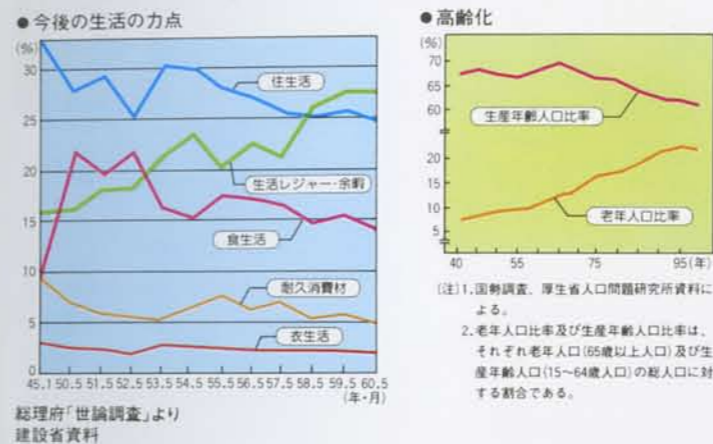


住みよい町、生きがいのある町、自然とふれあう町を

生活意識の変化

21世紀に向って我国は、高齢化、都市化、高度情報化、国際化の波に洗われ、様々な課題へのハード、ソフト両面にわたる対応を早急にしてゆかなければなりません。

近年経済的豊かさが充足されてきた事と、急速な高齢化社会への進展を背景に、国民の意識は生活の質の向上に向けられてきて、グラフで示されているように今後の生活の力点はレジャー等生活をエンジョイする傾向になってきています。この変化に即した、住みよい、生き甲斐のある町づくりの一つとして公園の整備があげられます。我国の恵まれた自然環境と都市機能を調和させた国土創りが望まれます。



うるおいと活力のある町づくり

都市公園は単に都市景観の向上に役立つのみでなく、都市公害を緩和し、災害時には避難場所となります。同時に住民の運動の場、憩の場、コミュニティの場となって、うるおいのあるオープンスペースの役割を果たしてくれます。我国の都市公園整備状況は先進欧米諸国に比べ著しく遅れており、近畿においてもまだまだ整備されなければなりません。職場と住居が隣接しかつ、自然とのふれあいが出来る、うるおいと、活力のある町づくりのリゾートカントリー計画等が各地で立案されつつあります。又大阪では65年の花の博覧会に向けて緑化運動が強力に推進されており建設産業も新しい町づくりの一翼をになっています。

●一人当り都市公園面積m²/1人

